



vol. 03

FEBRUARY
2022.02.01

- P.2 《特集》「職員の声に耳を傾ける」姿勢が、施設全体の働きやすさへいわて働き方改革AWARD2020最優秀賞『社会福祉法人石鳥谷会』
- P.4 《事業所訪問レポート》私、こんな仕事から介護職へ転職しました ~介護の仕事魅力発見レポート~
- P.6 福祉の職場で働く人にYELL
- P.8 エールインフォメーション

|職員の声に耳を傾ける||姿勢が、施設全体の働きやすさへ

・わて働き方改革AWARD2020最優秀賞『社会福祉法人 石鳥谷会』

能ホ 祉 サ V) 、花巻市の旧石鳥谷町を中心に高齢者を対象とした福 社会福祉法人石鳥谷会は、設立から30年以上にわた ービスセンター ・ビスを提供しています。特別養護老人ホー ムを開所しました。 ・のほか、2020年には小規模多機 ムやデ

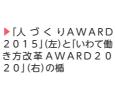
2020」の最優秀賞を受賞しました。 までの取組が評価され、「いわて働き方改革AWARD に耳を傾けて、業務改善などにつなげてきました。これ 案制度や職員満足度調査をはじめ、「職員の声」に積極的 しあわせを築く道を歩みたい」の経営理念のもと、職員提 「日々すべての人々とともに感謝の気持ちを忘れず、

評価されたのは、次の3つの取組です。

- 職場環境改善の取組
- 休暇の取得促進及び長時間労働の削減
- 石誠さんにお話を伺いました。 従業員一人ひとりが活躍できる職場づくり 取組の具体例などについて、常務理事・事務局長の去



▲情報を共有しながら、楽 しく、やりがいを持って働 く職員たち



石鳥谷会が職場環境改善のために取り組んでいるの

職場環境改善の第一は、「とにかく職員の声を聴く」

が、「職員提案制度」と「職員満足度調査」です。

けは、高橋信夫前理事長の方針からだったと去石さん 「職員提案制度」がスタートしたのは、平成6年。きっ

えています」 め、予算なども含めて実現可能か判断し回答してい と、年に一度、全職員から提案を募り、全てに回答して た。現在は記名制にし、責任を持って提案するように変 しい意見や要望もありま. 「高橋前理事長は、とにかく職員の声を聴かなけれ した。最初の頃は無記名でしたので、歯に衣着せぬ厳 した。それでも真摯に受け 止

勤続報奨金支給要綱を制定。「子育てしながら安心して に応じて、旅行と特別休暇の贈呈を」との提案から、永年 受けて、職員用の休憩室を改修し、利用者の家族も寝泊 まりできる看取り用の部屋を新設。ほかにも、「勤続年数 実施例としては、「看取りに力を入れたい」との提案を る環境」の提案を実現するために、子育てスペ

してほしい』というような、すぐに取り組んだほうが ら、なるほどと思いました。一方で、『あの部屋の床を直 した。同じ提案が多いほど、要望の力が強くなります 数人がまとまって同じ提案を書くというケースも増えま 環境にしていかなければと感じています」と去石さんは て伝えることがあります。ふだんから意見を出しやす い場合でも、年に一度の提案募集のタイミングまで待っ 「最近は、職員一人ひとりが提案するだけではなく、

全職員を対象に「仕事」「職場」「人事育成」「人事・給与」 との一環であり、平成2年から始まりました。毎年一回、 トに答えてもらいます。 「労働環境」「業務効率」「経営方針」の7項目のアンケ 「職員の満足度調査」も、「とにかく職員の声を聴く」こ

年々上昇。令和3年は2・85点でした。 点でしたが、調査結果を基に改善を重ねていき、点数は 以上ならば満足度が高いといえます。平成23年は2・38 選択。4点満点のうち中間点が2・5点であり、2・5点 そう思わない」「そう思わない」の4つの中からひとつを いう質問に対して、「そう思う」「まあそう思う」「あま 例えば、「現在の自分の仕事量は適度な量だと思う」と

面の改善を進めたことで、徐々に点数に反映されました。 働環境』の満足度の低さでした。休暇の取りやすさや給与 また、人事考課に対する評価も課題でした。目標管理型 「集計をしてみると、見えてきたのは『人事・給与』や『労

と去石さんは話します。 ことが大事だと分かりました」 が納得できる形に持っていく ことで、管理者と職員のお互い 身の目標を立てるか考えます。 目標に合わせて、どのように自 をしていたのですが、施設側の 業計画と連動していくやり方 といって、自ら目標を立てて事 面談でしっかりと話をする



制度とともに、風土を変える

チェックリスト

-を作成

改善だけではなく、風土を変えることが大事だと去石さん 調査」においても点数に現れている課題でした。制度的な 休暇の取得促進及び長時間労働の削減は、「職員満足度

を取る際に、朝礼で職員皆の前で報告しなければなりませ 正したり、公休と年次の組合せによる連続休暇の推進など んでした。それでは、なかなか言い出しづらいものです。 も進めてきました。また、制度面と合わせて、休暇を取得し 「育児・看護休暇の時間単位での取得ができるように改 い環境づくりにも取り組みました。以前は、年次休暇

務が終わらず残業になるかといえば、そうではありませ 減ったと思います。それに、日中に研修や会議をした分、業 のですが、業務時間内にしたことで、職員の負担が大分 参加するために再度出勤するといったことが起きて 本的に業務時間内へと変更しました。早番の場合、研修に ては、これまで業務時間外に行っていた研修や会議を、基 取得率は6・2%に増えました。長時間労働の削減につい ていくことで、現在の有給休暇平均取得日数は13.1日、 でした。工夫すれば時間内に収められるんです」 このようなやり方を改め、雰囲気や風土的なものを変え いた



▲インターンシップ を経験後、入職した 地元花巻出身の永田

て、お菓子や雑貨の

▲常務理事・事務局長の去石誠さん 報を共有 護技術チェック ん。「新人職員介 トが欠かせませ の育成・サポ には、新人職員 る職場をつくる

「当時、介護係長の赤坂秋彦(現施設長)さんが中心と ちが共有 し、先輩職員 リスト」を作 た 成

石さんは話します。 のおかげで早期成長につながっていると思います」と去 資格未経験で入職する職員も多く、このチェックリスト 者であったり、大卒でも福祉以外の分野であったり、 することができるようになりました。石鳥谷会は、高卒 新人職員の指導・助言は、副主任の担当だったのですが、 に細かくチェックできるリストを作成しました。今まで なり、車椅子の移動の仕方や入浴の手順など、業務ごと よって、新人職員が、現在、この業務は一人でできて、こ いつも付きっきりとはいきません。チェックリストに 職員たちがその情報を共有することにより、皆で育成 は指導が必要とい った情報が、ひと目で分かります。

験に合格し若手のホ 度を用意。これらを利用して介護支援専門員の資格を 講費用の助成や、講習会等の受講は職務専念義務免除制 また、キャリア形成支援として、資格取得に必要な受 し主任に昇格した職員や、高卒採用後、介護福祉士 ープとして活躍する職員などが

魅力を発信し、必要とされる法人に

石さん。 続してきたことが評価されたのだと思っています」と去 働き方改革が叫ばれるずっと前から取り組み、それを継 方改革AWARD』で最優秀賞を頂きましたが、私たちは めトップが共通で認識していたところです。『いわて働き 対して、『どんどんやりなさい』と理事長や施設長をはじ 職員からの『こうやりたい』『こう働きたい』という要望に 「私は、平成2年に入職しましたが、石鳥谷会の良さは

今後については、次のように話します。

にしていきたいです」。 す。そして、石鳥谷の地域にとってなくてはならない法人 地域の方々と積極的に交流していきたいと思っていま を開催できませんでしたが、これからは状況をみながら 発信していきたいです。また、コロナでなかなかイベント 生き残っていくためにも法人としての魅力を外に向けて 「福祉業界に限らず人材の確保は課題のひとつであり、

施設概要 社会福祉法人 石鳥谷会



◆設立:平成2年8月 ◆施設:特別養護老人ホームいしどりや荘、いし

りや荘デイサービスセンター、グループホーム いしどりや荘、小規模多機能型ホームほしめぐり ◆住所:岩手県花巻市石鳥谷町好地14-10

どりや荘デイサービスセンター、いしどりや荘 指定居宅介護支援事業所、認知症対応型いしど

◆電話:0198-45-6730



老人ホームサンホーホームサンホーケアハ ウス サンホ・*他施設 * -ムみやこ絆 など-、地域密着型特別養護ームみやこ、グループ



(宮古市崎鍬ヶ崎第4地割1番地2)サンホームみやこデイサービス特別養護老人ホームサンホームみや社会福祉法人 若竹会 ムみやこ

います

職務専念義務免除制度を設け 用の半額を助成するとともに 運用して

かる講習会費用や模擬試験費 護福祉士などの資格取得にか 会福祉士、精神保健福祉士、介

設で 負担してい

ます。また、社

加藤 伸二 施設長

な業務から始まります。当面は、働きながら介護職員初任者研修を受講 し、基本的な知識と技術を身に付けることが目標となります。その後 新任職員は、約3か月間、配属部署(ユニット)のリーダー等が ò 指導内容の事 として付き、計画的な教育・訓練を実施しています。各自に を通じて知識と技術の向上に取り組んでいただきます

践に力を注いでいただきます。介護資格のない方は、介護職員の補助的 ら始まります。その後は、OJTを通じてマニュアルに沿ったケアの 実

介護資格のある方は、当施設のケア方針を理解していただくことか

入職直後の仕事内容につ

配布される冊子「新任職員教育・訓練記録票」の中にある専用チェ が相互に評価し合うことで、段階的なスキルアップを促しています。 トを活用しながら、基本的な目標の達成度を本人とトレ

資格取得の支援

・助成等につい

で勤務する意思があることなど 勤務する意思があることなど一定の条件を設けた上で全額を施介護職員初任者研修の受講費用は、資格取得後も引き続き当法人

■国では、「シニア層」「就労していない女性」「他業種からの転職者」「障がいのある方」「若者」など多様な人材の参入促進を目 指しています。今回は、他業種からの転職者にスポットを当ててみました。介護経験のない方の相談も近年は増えており、介護 福祉に関心を持っていただき、社会貢献できる仕事へ意欲的な方の人材育成が求められています。

未経験者の参入は双方不安が大きく、入職時の指導計画、教育方針、フォローアップが短期離職を抑え定着率を上げるために重要です。 職員の定着が進むと求職者からの評価が上がります。よい評価は人づてに広がり、働きたいと思う人が集まります。

■介護経験のない方の相談の流れを紹介します。事業所には特に③の協力をお願いしています。

①介護の仕事理解

護経験

の な

61

方の相談の流

介護にどの程度の関心を持っているのか、介護についてどの程度の理解があるのか キャリアコンサルティングを行い、意欲を高めてもらいます。

2施設・サービス別 の選び方を支援

本人の働く条件を聞き取り、介護現場での人との関わり方をイメージしてもらいます。 サービス別の働き方を説明して、介護で働く魅力、やりがいを伝えます。

施設見学、 しごと体験の実施

(しごと体験は資格経験

のある方も職場の雰囲 気を感じてもらうため

などに利用しています)

サービス別の施設を数箇所見学をします。施設見学は人材センター担当者が同行しま す。その中からしごと体験先を絞ります。体験終了後に応募を検討するかどうか再度相 談をします。しごと体験事業を通して採用になった方の定着は安定しています。 資格経験がない場合、自分の働き方がイメージできるように入職後の指導方法などの

しごと体験 http://www.iwate-shakyo.or.jp/jinzai/taiken/

④採用後の定着支援

採用になったら2週間、1か月、3か月後など個々に応じてつまずきそうな時期にメー ルや電話連絡をして仕事の様子などを聞き取り、早期離職防止の支援を実施します。

■資格がない方を雇い入れた場合の制度の情報

①介護人材資質向上支援事業(岩手県)

https://www.pref.iwate.jp/

説明を施設担当者にお願いすることがあります。

https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/fukushi/kaigo/1041152.html

②介護福祉士実務者研修受講資金貸付制度 http://www.iwate-shakyo.or.jp/ の紹介(岩手県社会福祉協議会)

http://www.iwate-shakyo.or.jp/kenmin/shugaku.html

私、こんな仕事から介護職へ転職しました。」 ~介護の仕事魅力発見レポート~

前職について教えてくださ 老人ホームサンホームみやこ施設長の加藤伸二さんには入の入職前後の経緯や実際に働いてみた感想、また、特別養護 ら転職された鈴木洋司さん(5歳)を取材しました。17年前 職後の業務指導や資格取得支援などについてお話を伺い

現在、社会福祉法人若竹会

サ

ンホ

ムみやこ通所介

か 護

一番のやりが

働いていますが、利用者様が自分の健康を心配して声をかけてくれる

い・魅力ではないかと思います。現在はデイサ

ービスで

こともうれしく励みになります。

人職前後の仕事

の

イメー

ジ変化など教えてくださ

し

利用者様やそのご家族様に感謝されたり、笑顔になってもらうことが

ビスで介護係長兼生活相談員をされており、他業種

鈴木 洋司 さん

いろいろな仕事を経験しました。

鈴木さんの職場での様子

うになりました。この仕事は、 員さんと同様の業務をするよ 換、夜勤と特養で働いている職 入浴や食事の介助、オムツ交 れ働いていましたが、そのうち

ことで宮古へ戻り、土木・漁師など 間勤めましたが、父が亡くなった ルで働き学費を稼いでいました。 専門学校に通い、夕方からはホテ その後、陶芸・陶器販売店に8年

利用者さんとのエピ

など教えてください

ければと思っています。

る以上、利用者様やご家族様が満足できるサ

・ビスを提供していか

言います

関わっている仕事だと感じ不安になることもありました。〝福祉〟とは の経過とともに身の回りのお世話はもちろんのこと、利用者様の命に

が、サービス業だと思って仕事をしています。お金を頂いて

入職前は〝利用者様の身の回りのお世話〟のイメージでしたが、時間

最初は浜松市で、昼は工業系の

のある利用者様が毎朝 とたくさんあります。 と頭をなででくれたり には「めんこいごどぉ」 てくれたり、散髪した時 います、先生」と挨拶 のように「おはようござ と叱られたこと。認知症 いるの、早く寝なさい」 し



利用者さんと鈴木さん

今後の目標を教えてください

0

聞かせてください実際に働いてみた感想を

初めは運転手として採用さ

事業所の求人へ応募してみてはどうか」と言われ応募しました。

かったわけではありませんでした。今の職場は、就労相談で「この福祉

「早く仕事に就かないと」の一心でしたが、特に福祉の仕事に就きた

資格を持たなくては」と考え、ヘルパ

―2級の資格取得講座に通い

-2級も取得しました。

現在の職場で働くまでの経緯を教えてください

土木関係に就労時、公共事業の削減で仕事量が減少し失業。「何か

また、同時期に福祉住環境コーディネータ

ご家族様に対し満足していただけるサービスを提供し、「また行きた いと思っています。 いな、早く行きたいな」と思ってもらえるような事業所にしていきた 最初の仕事がサ ービス業だった経験から、今後も利用者様やそ 0

福祉・介護の仕事に携わる人材の確保が難しくなっている中、介護の職場と求職者との橋渡し役を担っているのが福祉人 材センターのキャリア支援員です。求職者に対し、必要に応じて、応募の前に施設見学・職場体験の機会をつくるなど、きめ 細かな支援を行っています。キャリア支援員が関わり、介護の職場に就職した方や異業種から転職した方がたくさんいま す。このコーナーでは、希望がかなって今いきいきと働いている方を紹介します。

に一人ひとりに合った介護を心掛けています 見て笑ってくれることがとてもうれ がとても幸せで、自分がふざけているところを 利用者さんとのコミュニケー 「楽しく」です。利用者さんの笑顔を見ること ションを大切 しいです。

術面はもちろん心の健康につ

を得るために大切なのだと、技 趣味の時間を持つことも余裕 身を大切にするために休息や では、仕事だけではなく自分自 充実させていて、新任職員研修

いてもアドバイスしています。

者さん2名を担当し3か月に1度は施設での す。昨年の7月からは夜勤もしています。利用 様子をご家族に文書でお伝えしています。

んの健康チェックなど介護全般を行っていま オムツ交換、食事介助、入浴介助、利用者さ



今後の目標を教えてください

施設について

今は一つひとつ覚えて成長し続け

千年苑は、現在、多床型の本館(定員50名)とユニット型(定員30名)の新館

という強い願いを持っています。昭和6年に開設した特別養護老人ホ もから高年齢者までみんなで支え合っていく社会を作る一助でありた

社会福祉法人千晶会は、高齢者施設、障害児・者支援施設を運営し、子ど

育成次第ではどんどん成長してくれる人材だと期待しております。 極的に受ける様子が見られ、予想以上に仕事の覚えも早くこちらの

に分かれています。

人材育成のサポ

ト体制を

きなかった介護を仕事として選びました。 いましたが、そこで終わりではなく、母にで た。残念ながら介護できずに亡くなってしま したいと思い介護の勉強をしようと思いまし 母が認知症になったことで自分がお世話を

できることを増やし、仕事の幅を広げ 利用者さん一人ひとりの思いを実現 ています。 て利用者さんを幸せにしたいと思っ していきたいと思います。自分なりに



利用者さんと笑顔で会話をする山本さん

担当キャリア支援員より メッセージ

県央エリア担当 佐々木 英子

躍を心からお祈りいたします。 包まれているのだろうと感じました。今後の更なるご活 ことなく「楽しく」を心がけていると話された山本さん。 う姿を拝見した時、慈愛と心の余裕を感じました。迷う 実務経験を重ねた自信が利用者さんに寄り添い見つめ合 山本さんの周囲は自然と笑顔になり、暖かい雰囲気に 介護の仕事に対する熱い思いは変わらず、資格取得

利用者さんの見守り、入浴介助、当番制で食事作 仕事の内容はな 以前は短期間だけホー

す。もともと手芸も好きなので、今から楽しみです。 つとして、モノ作りも担当させていただいてい りを担当しています。最近はレクリエー

ションの一

過ごしていただけるよう気をつけています。 利用者さんが帰るまで一日、事故のないように



社会福祉法人 千晶会 特別養護老人ホーム 千年苑 山本 由理さん (令和2年7月採用)

初めてお会いした時、接客業に携わ りいろいろな方と関わってきた経験の 中で特におじいちゃんおばあちゃんが 大好きとキラキラした目で話されたこ とがとても印象的でした。無資格未経 験の山本さんでしたが初任者研修受講 を決められ受講しながら働くことへの 理解のある事業所を希望し数箇所同行 見学を実施しました。その中で特別養 護老人ホーム千年苑を選び、しごと体 験を行い、人間性や仕事に対する姿勢 を評価され採用となりました。

施設からのコメント



理事 苑長 福士 誠治 さん

本さんですが、初めてお会い た時から介護の仕事に対す 無資格未経験で入職した

任者研修の資格を取得され、介いう印象でした。働きながら初 護についての勉強や研修を積 る

思い入れがとても強い方だと

山本さんについて

福祉の現場では、日本の現場では、一般人人に、

(きっかけ、地元就職の理由など)福祉・介護の仕事を選んだ理由

やかで楽しそうな雰囲気と、所長の穏やかな感じが強 るまでは正直、介護分野に戻ることには不安が大き 条件が合いそうだと勧めてもらいましたが、見学す に、土日祝日休みの条件で探していました。休みの 人の子育ての真最中ですし、職種にはこだわらず は栄養士として働いた経験はありましたが、今は3 く印象に残り、やってみようかなと思いました。 かったです。でも、実際に見学してみると、皆さんの和 ムヘルパーと介護施設で

> 育てと両立しながら、長く働いていき 様子で良かったです。今後も家事や子 らも喜んでいただき、子供も楽しめた

> > 受けている方も受けていない方も一緒に

所事業や手芸サロンも併設し、介護認定を

着型通所介護事業所です。総合事業B型通百笑は、令和2年2月に開所した地域密

交流できる居場所づくりを進めています。

利用者さんが「楽しむ」「はたらく(誰か

のために力を発揮する)」ことができる事

業所を目指し、これから更にケアの質を深

めていきたいと考えています

たいです

うことです。先日、子供を連れて出勤し

利用者さん全員に名前を覚えてもら 今後の目標を教えてください

施設について

せない職員です。今後も職員同士支えあいながら、長く働き続けて が、事業所全体のことにも目を配ってくれます。もう、百笑には欠か 緒なら、と出勤してくれたことがあり

ました。入職して間もないです

上さんの提案でお子さんと一

なときに、本来休みだった村

勤務シフトが薄くなりそう

らえる環境を整えたいと考えています。

たことがありましたが、利用者さんか

特定非営利活動法人

ワーカーズコープ陸前高田事業所 地域密着型通所介護事業所 「百笑(ももえ)」

介護員 村上 かなえさん (令和3年9月採用)

子育て支援センターでの定期出張 相談会に来所された村上さんとの出 会いは昨年の8月でした。栄養士と介 護職員初任者研修を取得されている とのことでしたが、再就職の第一条件 として子育てとの両立を挙げていま した。施設訪問の際にパート求人の予 定があると伺っていた百笑さんにご 提案し、求人登録後に同行見学を経て 応募。採用まで時間はかかりませんで

利用者さん、スタッフの皆さんと共に

担当キャリア支援員より

沿岸大船渡エリア担当 坂本 奈津江

は、所長がおっしゃるとおり「百笑には欠かせない職声が絶えず、楽しい空間の中心でほほえむ村上さん

のデコレーションをしていました。にぎやかな笑い

さんが準備したフル

-ツで、皆さんと一緒にケ

取材当日は誕生日が近い利用者さんがおり、村上

員」になっていると感じました。

家事や子育てと介護の仕事を両立している村上さ

んの更なるご活躍にエー

ルを送ります

施設からのコメント

所長兼管理者兼生活相談員 古澤 光さん

村上さんについて

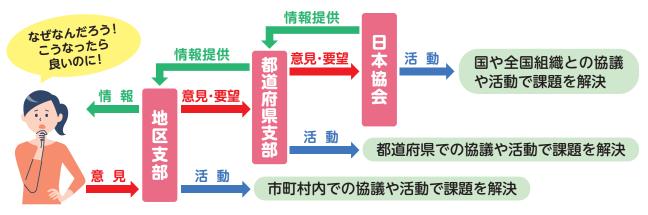
ています。 顔で利用者さんに接してくれ 題も豊富で、いつも明るく笑 村上さんはお若いですが話



岩手県介護支援専門員協会について

介護支援専門員協会とは、日本唯一の介護支援専門員個人を会員とする職能団体です。「一般社団法人日本介護支援専門員協会」のほか、各都道府県介護支援専門員協会が設立されています。介護支援専門員(ケアマネジャー)は、介護保険法に位置づけられた職種であり、介護保険の根幹である「ケアマネジメント」を担う専門職です。居宅介護支援事業所のみならず、介護保険施設や地域包括支援センター、地域密着型サービス等様々な事業所で活躍しています。

●会員の声を国につなぐ3層の組織による連携体制



入会や研修案内等については、下記地区協議会までお問合せください。

地区支部名(11地区)	圏域市町村	事務局連絡先
盛岡地区介護支援専門員協議会	盛岡市、矢巾町、紫波町	019-662-3252
岩手地区介護支援専門員協議会	八幡平市、滝沢市、岩手町、葛巻町、雫石町	019-692-3336
花巻市介護支援専門員連絡協議会	花巻市	0198-22-3413
北上地区ケアマネジャー連絡協議会	北上市、西和賀町	0197-61-3262
胆江地区介護支援専門員連絡協議会	奥州市、金ケ崎町	0197-47-6010
両磐地区介護支援専門員協議会	一関市、平泉町	0191-34-6462
気仙地区介護支援専門員連絡協議会	大船渡市、陸前高田市、住田町	0192-25-1234
釜石広域介護支援専門員連絡協議会	釜石市、遠野市、大槌町	0198-66-3211
宮古地区介護支援専門員連絡協議会	宮古市、岩泉町、山田町、田野畑村	0193-64-1515
久慈地区介護支援専門員協議会	久慈市、洋野町、野田村、普代村	0194-61-1554
二戸広域介護支援専門員協議会	二戸市、一戸町、軽米町、九戸村	0195-34-3385

お問合せ先

岩手県介護支援専門員協会(担当:高橋)

〒020-0831岩手県盛岡市三本柳8地割1番3 ふれあいランド岩手内(岩手県社会福祉協議会 福祉人材研修部内) TEL: 019-637-4527 FAX: 019-637-9612





求人・求職情報総合サイト「福祉のお仕事」では、インターネットを介して 事業所から求人申請ができます。詳しくは、下記までお問合せください。

福祉の求人・求職は岩手県福祉人材センター/

社会福祉法人岩手県社会福祉協議会岩手県福祉人材センター

岩手県盛岡市三本柳8地割1番3 ふれあいランド岩手2F TEL.019-637-4522 FAX.019-637-9612 E-Mail fukushijinzai-1@iwate-shakyo.or.jp



